

岡山市中区「AERU労務オフィス」代表

求人コンサルタント

子育て支援アドバイザー

小坂 久美子



【ご挨拶】

初夏の風が心地よく、気持ちまで軽やかになる季節となりました。皆さま、いかがお過ごしでしょうか。

おかげさまで当事務所は、今年で開業2年目を迎えました。最近では、セミナー講師のご依頼も多くいただいております。この夏以降、繁忙期を終えたタイミングで、行政主催のセミナーに登壇させていただくことになりました。

「どんな話をすれば、参加された方に“来てよかった！”と思っていただけるか？」「気づきとともに、“自分もやってみよう”と行動や成長につながる内容となるか？」——自分が話したいことよりも、現場のニーズに寄り添うことの大切さを改めて感じています。

連休中にもかかわらず、日頃からお世話になっている経営者の皆さま、採用の専門家、県外の同業の先生方に、リアルやZoomで貴重なご意見をいただけることとなり、感謝の気持ちでいっぱいです。

そんな中、開業前、社労士起業塾の卒業記念パーティーで出会い、私が「開業しよう！」と決意するきっかけとなった、横浜の先輩社労士の先生と久々に再会し、セミナーについてのアドバイスをいただきました。

岡山という地域性や、中小企業のリアルな現場の様子をふまえ、「小坂さんは求人に強みがあり、育児休業制度の分野も得意なら、こういう話をしてみてもはどうですか？」と、臨場感ある助言をいただきました。場面が目に浮かぶようで、やはり経験値は凄いと思いました。

男性の先生ですが、女性講師ならではの視点も示唆くださり、大変参考になりました。

面談の終わりに「先生はスタッフを雇用されているんですか？」と尋ねたところ、「パートさんも含めて、今は22人かな」と。まさかそんな大所帯の事務所の代表とは…。よく胸を借りたものだ。我ながら、本当に行く先々で人に恵まれているなと感じました。（ちなみに岡山県には、これほど大きな社労士事務所は見られません）

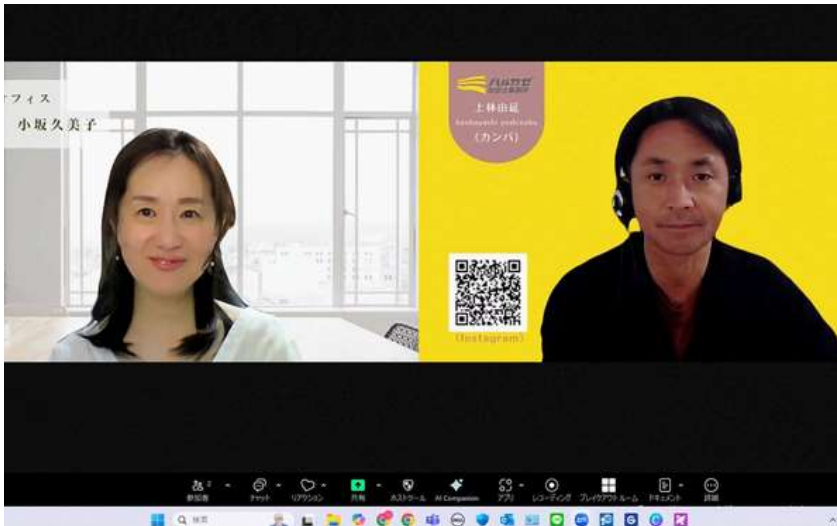
この1年、嬉しかったことも悩んだこともたくさんありましたが、今回の面談を通じて近況をご報告できたこと、そして何より人との「つながりの力」を改めて感じられ、大きな励みとなっています。

【情報発信の重要性】

自社の営業や採用活動において、今の時代、SNS等を効果的に活用することが、中小企業でも広く浸透してきました。

どれだけ優秀な技術・知識を持っていたとしても、それを世の中に知ってもらえなければ、「存在しない」のと同じこと。

そう実感し、私はセミナー講師の講座の他、岡山県産業振興財団様の「創業ステップアップサロン」で学んだことを生かし、



開業月である昨年4月からFacebookやニュースレター等で日々コツコツ発信を続けてきました。そんな中、平日の朝にInstagramでライブ配信をされている、兵庫県明石市・ハルカゼ社会保険労務士事務所の上林由延さんに1on1でお話を伺う機会を頂きました。上林さんは、昨年夏の社会保険労務士開業誌『SR』で開業体験記が掲載されるなど、全国的にも大変注目されている先生です。

朝のインスタライブでは、仕事の始まる直前の時間に「久美子さん、おはようございます！」と気が付いて下さり、私にとって爽やかな1日のスタートになっています。

上林さんとは、企業の求人・採用に力を入れておられる点で共通点があり、「いつかお話をしたい」と思っていた夢が一つ叶いました！

お話をしてみると、営業スタイルこそ違えど、社会保険労務士事務所で実務経験を積んできた背景や、開業後の事業内容に多くの共通点を感じました。

開業時期は、上林さんのほうが1～2年ほど先輩。行動力・実行力、そして落ち着きのある雰囲気。情報発信や求人を取り巻く環境についても惜しみなく教えて下さいました。

情報発信は、コツコツと続けた先に、初めて見えてくる景色があるのかもしれない。

私が、昨年Facebook投稿を始めたときは、友達はずか5人ほど。「発信するのが怖い」「何を投稿すればいいのか分からない」そんな不安を抱えながらも、なんとかして事務所を軌道にのせたいという一心で、発信を続けていました。最初は「いいね」やコメントもほんの少し。

でも、1年経った今、全国から多くの方に声をかけて頂けるようになり、県外の実業家の先生方が岡山に会いに来てくださることも増えました。小さな繋がりが、徐々に大きな輪へと広がっていることを実感しています。

このニュースレターも1年間続けたところ、皆様から多くの反響を頂きました。

これからも開業当初の志をいつまでも忘れることなく、皆様との信頼関係を何より大切にしながら、継続して情報発信を続けていきたいと思っています。

✿読んでくださる皆様のおかげ様で、今があります。次号もお楽しみに！

